

# 『人と自然、安心して暮らせる共生文化都市』 筑西市としての一体感を大切にしたい、 郷土に誇りの持てる、心豊かな都市づくり

**予算総額 724億762.3万円**

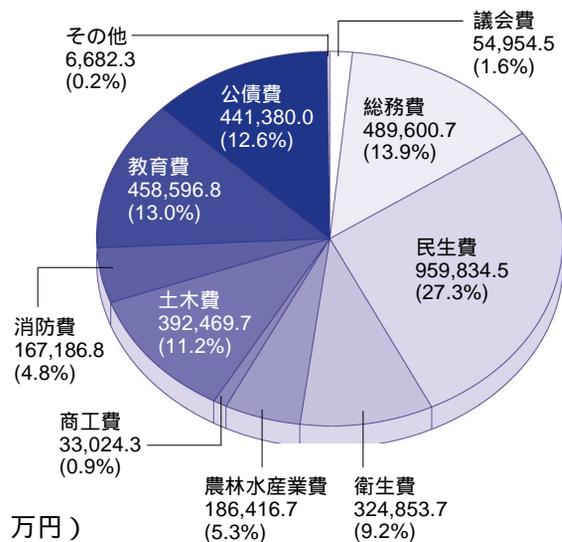
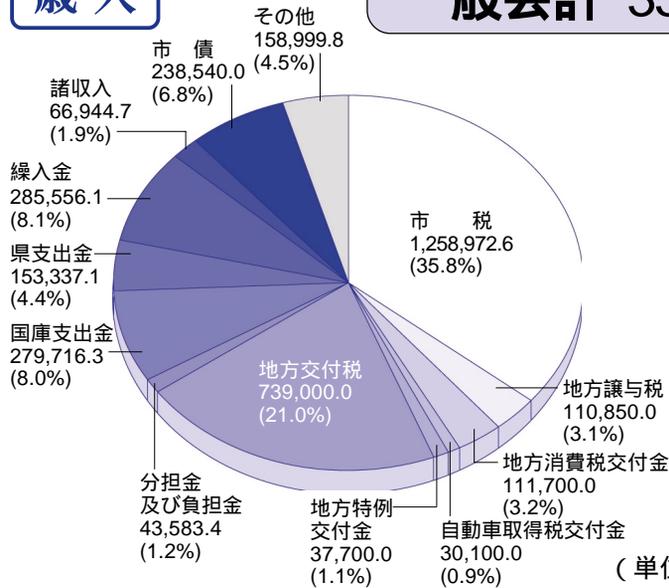
合併後初めてとなる筑西市の予算が決まりました。平成17年度の予算総額は、724億762.3万円。このうち、市の基本的な仕事

や市民サービスのための一般会計予算は、351億5000万円です。筑西市は、合併協議の経過や事務事業の調整方針を踏まえ、行政改革の推進と財政の健全化を図りながら、皆さんの暮らしを最優先に考えた各種施策を積極的に展開していきます。『人と自然、安心して暮らせる共生文化都市』そして『環境と心と福祉を大切にしたい生活先進都市』筑西市の建設を目指し、市民の誰もが安全で安心して暮らし、郷土を誇りに思える地域づくりを進めていくための、新年度の予算と主な事業の概要をまとめました。

## 歳入

## 一般会計 351億5000万円

## 歳出



(単位：万円)

## 企業会計 64億2280.1万円

水道事業	収益的支出	11億8599.7万円
(下館)	資本的支出	3億8549.0万円
(関城)	収益的支出	2億2042.8万円
	資本的支出	777.2万円
(明野)	収益的支出	2億3643.7万円
	資本的支出	680.0万円
(協和)	収益的支出	1億9005.9万円
	資本的支出	1004.0万円
病院事業	収益的支出	29億0000.0万円
	資本的支出	1億2131.3万円

## 特別会計 308億3482.2万円

国民健康保険事業	111億1563.1万円
老人保健事業	90億995.5万円
公共用地先行取得事業	1017.2万円
公共下水道事業	34億829.6万円
農業集落排水事業	13億4341.1万円
八丁台土地区画整理事業	5億2557.8万円
駐車場事業	1億8102.5万円
介護保険事業	52億1685.1万円
介護サービス事業	2390.3万円

# 安心して暮らせる福祉のまち

274億9083・1万円



協和多目的研修センターで  
開催された子育てイベント

〔子育て支援〕  
延長・乳児・障害児・休日・一時保育などを実施するとともに、下館・明野子育て支援センターと地域子育て支援センターの各事業の充実を図り、安心して子育てができるような環境整備を進めます。

また、保育料の保護者負担を平均で20・3%軽減します。

〔医療福祉事業〕  
乳幼児医療助成制度の対象年

齢を、6歳未満までに拡大します(7億2795万円)。

〔介護保険・介護サービス〕  
保険運営の充実を図り、ニーズに応えたきめ細かい介護サービスの提供に努めます(52億4075万円)。

〔市民の健康づくり〕  
各保健センターを中心として健康診査、各種がん検診などを行い、皆さんの健康づくりを支援します(4億2486万円)。

在宅福祉充実のため、介護予防事業の拠点となる基幹型在宅介護支援センターを設置し、保健センター等と連携しながら、高齢者の健康づくりを進めます(2960万円)。

〔市民病院事業〕  
地域の中心的な医療機関として、医療水準と患者サービスの向上を図るとともに、経営の効率化、医師の確保、看護職員の適正配置に努めます(30億2131万円)。

〔国民健康保険事業〕  
皆さんが健康で明るく暮らせる社会づくりができるよう、適正で効率的な運営に努めます(111億1563万円)。

## 財政ひらりと用語集

(2ページグラフの解説)

### 歳入編

- 【市税】とは：皆さんが市に納める税金。その主なものは市税・固定資産税などです。
- 【地方譲与税】とは：国税として納められた税の一部を市に配分するもの。
- 【地方交付税】とは：国税(所得税・法人税・酒税・消費税・たばこ税)の一部を市に配分するもの。自治体が自由に使えます。
- 【国庫支出金】とは：市が行う公共事業などに必要なお金の一部又は全部を国が補助金などとして交付するもの。
- 【市債】とは：市の財源不足を補ったり、特定の支出に充てるための長期借入金です。

### 歳出編

- 【議会費】とは：市議会運営のための経費です。
- 【総務費】とは：市の各種計画の策定や推進、市の内部管理などの経費です。
- 【民生費】とは：障害者やお年寄りに対する福祉の充実、子育て環境の充実などの事業費です。
- 【衛生費】とは：健康で衛生的な生活環境を守るための、保健・医療・環境などの事業費です。
- 【農林水産業費】とは：農林業の振興を図るための支援や生産基盤整備などの事業費です。
- 【商工費】とは：中小企業の振興を図るための支援や観光振興のための事業費です。
- 【土木費】とは：道路、橋、河川、公園など社会資本の整備のための事業費です。
- 【消防費】とは：市民生活の安全を守る消防活動費です。
- 【教育費】とは：学校教育の充実、生涯学習の充実、芸術・文化・スポーツの振興のための事業費です。
- 【公債費】とは：市債の元利支払いのための金額と一時借入金の子の合計です。

## 安全で快適に暮らせるまち

106億2240.9万円

〔シビックコア地区整備〕

アルテリオ東側のシビックコア整備地区で、4月から国の合同庁舎の建設が始まりました。市は、隣接する街路や広場公園、アクセス道路となる中島富士見町線等の整備を進めます。



〔道路網の整備〕

広域ネットワークの重要道路として筑西幹線道路に位置づけられた一本松・茂田線（1億300万円）を始め、1級31号線（8000万円）や勝宮・中根線（9602万円）、赤町・有田線（8030万円）などの主要幹線道路の整備を進めます。また、国道50号バイパスの整

備や小貝川の堤防改修等について、関係機関と協議しながら、国・県に要望していきます。

〔区画整理〕

八丁台で行っている事業について、引き続き区画道路などの整備を進め、早期完了を目指します（5億2558万円）。

〔防災訓練の実施〕

災害時に迅速かつ的確に防災活動を行えるよう、8月27日、下館総合運動公園を会場に、県と市の共同で『平成17年度茨城県・筑西市総合防災訓練』を実施します（1362万円）。

〔防犯活動の推進〕

『安全で安心なまちづくり条例』に基づき、警察署などと連携しながら、地域ぐるみでの防犯活動に取り組みます。

〔公共下水道事業〕

市単独処理場及び鬼怒小貝流域・小貝川東部流域の下水道整備を進め、供用区域の拡大を図ります（34億830万円）。

〔公営住宅整備〕

2か年継続事業で、バリアフリーを取り入れた、みどり町の沖田住宅建設の2期工事を行います（8397万円）。

## 市民だれもがいきいきと交流するまち

30億7454.9万円

〔学校教育の充実〕

児童生徒へのきめ細やかな指導を行うため、チームティーチング非常勤講師（1691万円）、生活指導員（880万円）を配置します。

パソコン教室をはじめとした校内情報化通信ネットワークの整備（2億4377万円）など、各学校の教育環境を整えます。

す。また、改築を予定している小中学校の施設について、調査と設計を委託します。

〔生涯学習の推進〕

生涯学習に対する多様なニーズに応えるため、生涯学習センターや地域交流センター、図書館、美術館、公民館、各スポーツ施設などを活用し、充実した学習機会を提供します。

## 活力ある産業のまち

11億6312.8万円

〔霞ヶ浦用水建設推進事業〕

関城・明野・協和地域で、霞ヶ浦用水建設事業を推進します（1億8543万円）。

〔農業関係〕

ほ場や農道、排水路の整備などを実施し、農業生産基盤の確立を図ります。また、安全で安心な農畜産物の生産と地産地消を推進するとともに、後継者の確保育成に努めます。

〔商工振興事業〕

『祇園まつり』や『どすこいペア』、『ひまわりフェスティバル』、『小栗判官祭り』などを、

筑西市誕生記念事業として開催し、まちを盛り上げます。

国・県・商工会議所などと連携して、中小企業の経営支援に努めます（1億416万円）。



関城の祭典、どすこいペア。今年8月20日、21日に開催します。

## 市政メモ

### 助役に古宇田和夫氏が就任



町長を務めました。

7月1日、助役に古宇田和夫氏(67歳・鷺島)が就任しました。古宇田氏は、旧明野町役場勤務を経て、同町収入役、同助役を歴任。平成9年から今年3月27日まで、同町長を務めました。

### 収入役に大木均氏が就任



町長を務めました。

7月1日、収入役に大木均氏(57歳・桑山)が就任しました。大木氏は、旧協和町農業委員、同町議会議員などを歴任。平成13年から今年3月27日まで、同町長を務めました。

### 特別参与に齋藤和夫氏が就任



町長を務めました。

7月1日、特別参与に齋藤和夫氏(78歳・板橋)が就任しました。齋藤氏は、旧河内村役場および旧関城町役場勤務を経て、昭和54年から今年3月27日まで、同町長を務めました。

**元人権擁護委員の渡邊登さんに大臣感謝状**  
 渡邊登さん(76歳・古内)に、法務大臣感謝状が贈られました。渡邊さんは平成4年から約13年間、人権擁護委員として活躍された功績が認められての表彰です。

### 友好都市・高梁市から市議会議員団が親善訪問



7月21日・22日、筑西市の友好都市・岡山県高梁市から市議団が来市。市役所や下館城主・水谷氏の墓がある定林寺などを訪れました。同市は、下館から備中松山(高梁市)に転封となった水谷氏が結ぶ縁により、昭和54年に旧下館市と友好都市となっています。

平成16年4月に供用開始された明野西部地区農業集落排水処理施設



各地区で、農業集落排水処理施設の整備を進めます。また、すでに供用を開始している23地区について

〔浄化槽設置補助事業〕  
 合併処理浄化槽の設置費用を補助します(3320万円)。  
 〔農業集落排水事業〕  
 竹島、関城東、協和北第三の各地区で、農業集落排水処理施設の整備を進めます。また、すでに供用を開始している23地区について

〔地球温暖化防止対策事業〕  
 温室効果ガス削減のため、公共施設における省エネ・省資源化に取り組みます。また、取り組みの一環として、冷房温度を28に設定し、軽装を推奨するクール・ビズを実施しています。

〔国勢調査〕  
 今年は国勢調査の実施年度です。合併により人口約11万4千人、約3万6千世帯となった筑西市の、円滑・高精度な調査に努めます(5073万円)。

〔ごみの減量化、省資源、リサイクルを推進するとともに、筑西広域事務組合等と連携し、廃棄物の適正な処理を行います。〕

〔筑西市総合計画の策定〕  
 今年度と来年度の2か年で、『筑西市建設計画』を踏まえながら、市の行政運営の指針となります。『筑西市総合計画』を策定します(379万円)。

〔常総線近代化事業〕  
 8月の『つくばエクスプレス』開業に合わせ、関東鉄道常総線の下館・守谷間に快速列車を運行させるなど、利便性向上や地域振興のための常総線近代化事業を全面的にバックアップします(6594万円)。

〔筑西市誕生記念式典事業〕  
 4市町の合併をお祝いし、筑西市誕生を広くアピールするため、総務大臣をはじめ県知事、国会議員、多くの市民や関係者を招き、7月3日、下館総合体育館で筑西市誕生記念式典を開催しました。

豊かな自然環境と共生するおのゝまち

29億6082・8万円

連携と協働で進めるまちづくり

11億7229・3万円